

2021年3月15日

各位

会社名 明治ホールディングス株式会社  
 代表者名 代表取締役社長 CEO 川村 和夫  
 (コード：2269 東証第1部)  
 問合せ先 IR 広報部長 山縣 洋一郎  
 (TEL：03-3273-3917)

## サステナビリティボンド発行に関するお知らせ

明治ホールディングス株式会社(代表取締役社長 CEO:川村和夫)は、サステナビリティファイナンス<sup>※1</sup>の実行に向けたフレームワーク<sup>※2</sup>(2021年1月15日公表)に基づき、国内市場において公募形式によりサステナビリティボンド(第10回無担保社債)を4月に発行する予定であり、本日3月15日(月)に本発行に向けた社債の訂正発行登録書を関東財務局に提出いたしましたのでお知らせいたします。

### 記

#### 1. 背景・目的

当社は、グループ理念に掲げる「食と健康」のプロフェッショナルとして、事業活動と環境活動の取り組みを通じ、世界の人々が笑顔で健康な毎日を過ごせる未来社会を目指して、新たな価値創造に取り組んでおります。また「明治グループ2026ビジョン」においても、社会課題への貢献を重点方針の一つと位置づけ、実現のための具体策として「明治グループサステナビリティ2026ビジョン」を策定しております。「明治グループサステナビリティ2026ビジョン」では、「こころとからだの健康に貢献」「環境との調和」「豊かな社会づくり」の3つのテーマと、共通テーマである「持続可能な調達活動」を掲げて取り組みを進めています。



(明治グループサステナビリティ2026ビジョン キービジュアル)

加えて、長期的な地球環境の課題を認識し、持続可能な社会に貢献するため2050年に向けた長期環境ビジョン「Meiji Green Engagement for 2050」<sup>※3</sup>を策定しております。「Meiji Green Engagement for 2050」では、「気候変動」「水資源」「資源循環」「汚染防止」の4つを活動ドメインとし、様々なステークホルダーとも連携して取り組みを進めています。名称の「Engagement(エンゲージメント)」には、「対話」「約束」「貢献意欲」の3つの思いを込めています。当社は、地球環境と対話をしながら「人も地球も健やかな未来」を目指します。また、健全な地球環境の維持を約束するとともに、従業員が自発的に活動し、持続可能な地球環境の実現に貢献していきます。



(Meiji Green Engagement for 2050 キービジュアル)

今後は、これらビジョンの実現に向けた活動に必要な資金について、策定したフレームワークに基づき、サステナビリティファイナンスを積極的に活用し、社会課題解決への貢献を一層進めてまいります。

## 2. サステナビリティボンドの概要

(1) 発行年限	5年(予定)
(2) 発行額	100億円(予定)
(3) 発行時期	2021年4月(予定)
(4) 主幹事証券会社	みずほ証券株式会社、大和証券株式会社
(5) ストラクチャリング・エージェント※4	みずほ証券株式会社
(6) 資金使途	<p>資金使途については、下記のいずれかに充当予定です。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>① サステナブルカカオ調達</li> <li>② カカオ農家支援活動（メイジ・カカオ・サポート）</li> <li>③ 責任あるサプライチェーン構築</li> <li>④ 国内および海外における工場の省エネ化・創エネ化</li> <li>⑤ 国内および海外における水資源の確保・保護</li> <li>⑥ 環境に配慮した商品パッケージ（プラスチック・紙）への転換</li> <li>⑦ 地域生態系の保護活動</li> <li>⑧ 乳幼児栄養への取り組みに係る設備投資・研究開発等（一般粉ミルクおよび特殊ミルク）</li> <li>⑨ 感染症対策に係る研究開発および設備投資</li> <li>⑩ 健康寿命の延伸に係る研究開発</li> <li>⑪ 次世代育成に貢献する活動</li> </ul>
(7) 外部評価	<p>サステナビリティファイナンス・フレームワーク※2の策定にあたり、第三者機関である日本格付研究所(JCR)から「サステナビリティファイナンス・フレームワーク評価」において最上位である「SU1(F)」の評価を取得しました。</p>

※1 サステナビリティファイナンスとは、調達資金の使途が、①社会的課題の解決に資するものであること(ソーシャル性)及び、②環境改善効果があること(グリーン性)の双方を有する資金調達です。

※2 サステナビリティファイナンス・フレームワークの概要(資金使途概要・適格プロジェクト)については、2021年1月15日付「サステナビリティファイナンス・フレームワーク策定のお知らせ」をご参照ください。

[https://www.meiji.com/news/detail/pdf/2021/210115\\_01.pdf](https://www.meiji.com/news/detail/pdf/2021/210115_01.pdf)

※3 明治グループ長期環境ビジョン「Meiji Green Engagement for 2050」の概要については、2021年3月1日付「明治グループ長期環境ビジョン『Meiji Green Engagement for 2050』を策定」をご参照ください。

[https://www.meiji.com/news/detail/pdf/2021/210301\\_01.pdf](https://www.meiji.com/news/detail/pdf/2021/210301_01.pdf)

※4 ストラクチャリング・エージェントとは、サステナビリティファイナンスのフレームワークの策定及びセカンドオピニオン取得の助言などを通じて、サステナビリティファイナンスの実行支援を行う者のことです。

以上